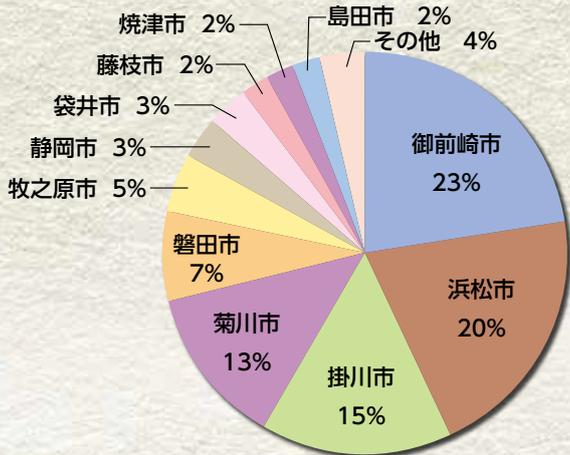


入館者の地域別割合



※このグラフは、入館者の内御芳名帳に住所を記載したものを基に作成。
(平成29年11月末現在)



▲新野左馬助公展示館

新野左馬助公展示館について

大河ドラマ「おんな城主 直虎」に登場した新野左馬助公を紹介する施設として、平成29年1月15日に「新野左馬助公展示館」が開館した。新野左馬助公顕彰会をはじめとする関係者の努力により、11月26日には来館者が1万人に達した。

展示館となった旧鈴木医院(故鈴木東洋氏旧宅)は、昭和8年の建築で、木造2階建て、寄せ棟造り一部陸屋根、延べ床面積351.50平方メートルの医院併用住宅である。東洋氏の父である逸郎氏が、開院にあたり建てたもので、地元新野の五島万七氏が棟梁を務めた。平成27年7月、文化庁文化財部が調査に訪れ、昭和初期の医院建築としての特色があり保存状態も比較的良好であることから、国登録有形文化財になり得る建物であるとの所見を得ている。

この「小さな」展示館は、「左馬助公の里」新野を訪れる人を迎える施設として、この1年間重要な役割を担ってきたのである。

大河ドラマ「おんな城主 直虎」 応援プロジェクト

照会 社会教育課 ☎0537-298735

Atomic

暮らしと原子力

原子力災害広域避難計画を
より実効性のある計画へ
4市対協が国へ要請

御前崎市、掛川市、菊川市、
牧之原市でつくる浜岡原子力
発電所安全等対策協議会(会
長 柳澤重夫御前崎市長)は、
広域避難計画を実効性のある
ものにするため、11月28日、
内閣府と国土交通省へ要請書
を提出しました。

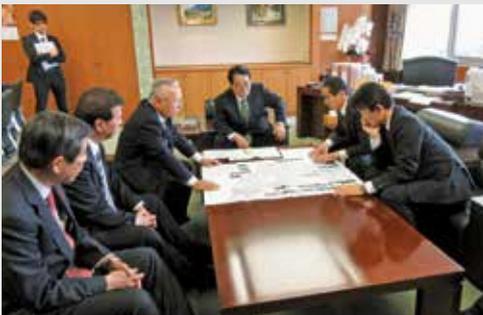
この要請を受け、内閣府の
武部新大臣政務官は「避難計
画は県や市と連携しなければ
進まない重要な課題。しっか
りとり組んでいく」と話し
ました。また、国土交通省の
牧野京夫副大臣は「避難計画
が策定されていれば国土交通
省としても対応しやすい。避
難路の整備のためにも、避難
計画の策定を進めてもらいた
い」と話しました。

4市では、原子力事故と地
震・津波災害との複合災害を
想定した原子力災害広域避難
計画をそれぞれ策定してい
ます。

○内閣府への要請事項

- 1、避難行動要支援者の避難
手段及び避難車両の確保
- 2、避難受け入れを予定する
自治体への財政支援
- 3、避難経路の確保に向けた
対策の確立

- 国土交通省への要請事項
- 1、避難道路の整備に対する
財政支援の推進
 - 2、国道等のインフラ整備
 - 3、避難経路の確保に向けた
対策の確立



▲牧野京夫国土交通副大臣へ要請